

2017年2月6日

国際小児がんデーキャンペーンのお知らせ

公益財団法人 がんの子どもを守る会
理事長 山下 公輔

2月15日は「国際小児がんデー」です。ゴールドリボンは、小児がんの世界共通のシンボルマークです。

国際小児がんデーは小児・思春期がん患者、サバイバーと家族のために、小児がんへの意識を高め、支援を表明する世界共同のキャンペーンです。このキャンペーンは、現在90か国181団体の親の会からなる国際小児がんの会 CCI (Childhood Cancer International) によって2002年に創設され、国際小児がん学会 (SIOP: The International Society of Pediatric Oncology)、国際対がん連合 (UICC: Union for International Cancer Control) など世界的な主要機関のネットワークにより助けられています。

1997年よりCCIに加盟している当会では、世界の小児がんの状況を伝えるだけでなく、日本においては小児がんが子どもの病死原因の第一位であるにもかかわらず、未だ十分な支援体制がとられているとは言い難い日本の現状を改善することに寄与できると考え、2012年より全国的な啓発活動を行っております。本年も、2月1日～3月31日までの間、国際小児がんデーキャンペーンとして、全国的に小児がんの啓発活動をいたします。

なお、本キャンペーンについては、厚生労働省の後援をいただいております。

■国際小児がんデーキャンペーン 主な活動内容

- 小児がんの子どもたちが描いた絵画パネル、ゴールドリボンツリー、小児がん啓発資料等の展示
 - 小児がん啓発イベントや募金活動等街頭キャンペーンの実施
 - オリジナルチョコレート等チャリティグッズの頒布 (ご寄付金額に応じて)
- 活動の様子は当会ブログ (URL: <http://blog.canpan.info/nozomi/>) でご紹介しています

■本件に関する問い合わせ先

公益財団法人がんの子どもを守る会 国際小児がんデーキャンペーン担当

TEL: 03-5825-6311 FAX: 03-5825-6316 E-mail: nozomi@ccaj-found.or.jp

URL: <http://blog.canpan.info/nozomi/>

■参考

- 小児がんデーにおける世界的なキャンペーン
国際小児がんの会 (Childhood Cancer International) により、加盟団体を中心に世界各地で小児がんの啓発活動が展開されています。

* ウェブサイト : <http://www.internationalchildhoodcancerday.org/>

- 2016年：国際小児がんデーキャンペーン活動の様子
絵画パネル等の展示 (写真：世界らん展 2016)



ゴールドリボンツリー設置による小児がん啓発 (写真：九州大学病院)



街頭、ショッピングモール等での小児がん啓発、募金活動 (写真：越谷レイクタウン)



以上